



公益財団法人SAJ

SAJ Farm 通信

vol.58
2015年 5月号

公益財団法人

School Aid Japan

〒144-0043

東京都大田区羽田 1-1-3

TEL: 03-5737-2773

FAX: 03-5737-2793

<http://www.schoolaidjapan.or.jp>

sajinfo@schoolaidjapan.or.jp

水稲・野菜作付け開始

日本も暑くなっているようですが、カンボジアも暑いですが、日中は40度くらいになります。ただ、夜は涼しくなってきたので寝やすくなってきました。カンボジアは5月にメーデー、国王誕生日(3連休)、仏陀生誕日、王室耕作祭という祝日があり、5月だけで6日祝日があります。ちなみに、カンボジアの祝日は年間27日あります。日本は14日なのでその倍です。祝日は多いですが、頑張って業務に励みたいと思います。それでは、今月の報告をいたします。

1 週目: 掛け算講習開始

スタッフに行っているクメール語・算数講習で算数の講習が掛け算に入りました。日本であれば小学2年生の頃に九九を暗記するものなのですが、カンボジアでは授業数が少ない為か暗記している人は少ないようで、中学校まで行ったスタッフも苦戦しています。まずは掛け算とは同じ数字を繰り返し足すことだという概念を伝え、足し算をするだけなので、難しくないということを理解してもらおうと考えています。最終的には2桁の掛け算を筆算で計算できるようにはなって欲しいと考えています。クメール語の講習は学校の教科書を元に行っています。こちらはスタッフ間で出来るスタッフと出来ないスタッフの差がありますが、最終的にはスタッフ全員がクメール語の読み書きができるようにと考えています。

2 週目: 水稲作付

2週目には水稲の播種を行いました。今回播種したものは2期作用の種籾です。播種する前日に種籾を水に浸し、種に水を吸わせることで発芽しやすくしています。播種は水田の1区画に手でばら撒きました。播種する区画をできるだけ狭くすることで、種同士を競争させ、生育を促すこと。その後の苗を引き抜く作業を容易にすることを狙っています。育苗中は水が切れると雑草が生え、水稲の生育に悪影響を及ぼす為、様子を見て随時灌水を行っています。田植えは6月上旬を予定しています。今年度は2枚の水田で2期作を行う予定で、他にジャスミンライスと言われる香りの強いお米を2枚の水田で、地元の方も栽培するお米を3枚の水田で作付する予定です。



掛け算を一生懸命解くスタッフたち。何故か皆ノートを縦にして文字や数字を書きます。



播種した水稲の苗。6月上旬に田植えの予定です。

3 週目:レモングラス灌水

4 月は週に 1 度くらいの頻度でまとまった雨が降っていたのですが、5 月に入り雨が降っても小雨程度の為、毎日灌水を行っています。灌水はポンプで水をくみ上げ、ホースで畑まで運び、畑に 75cm 間隔で穴を開けた管を設置し、穴から水が少しずつ出ていく仕組みです。朝(7 時)と昼(13 時)の作業の一番初めに行っています。作業は人海戦術で行います。特に 13 時の作業はかなり暑い中での作業になる為、早く終わらせて室内作業を行えるように作業を考えています。今まではポンプを動かす為の燃料費を気にしていたのですが、最近はその以上に池の水が少なくなっており、早くまとまった雨が降って欲しいと切実に願っています。

4 週目:ミニトマト講習会

5 月 19 日に毎月恒例の講習会を開催しました。今回は農閑期ということもあり、過去最多の 18 名(うち、子ども 8 人)の方に参加していただきました。今月の講習会ではミニトマトの播種を行いました。作業では育苗用のトレーに播種したほうが管理しやすいこと、土だけだと固くなって発芽しづらい為、糞殻も混ぜることなどを伝えました。また、ミニトマトは地元の方にはあまり馴染みがないのですが、プノンペンでは外国人やレストランに人気があり、野菜の中では高く販売できることを伝えました。参加していただいた方は興味を持って話を聞いてくださりました。作業後、農場に植えていた小ナスにも興味をお持ちだったので、畑に移動して小ナスの説明を行いました。熟した小ナスがあり、その種を使って栽培してみるという農家さんもいらっしゃいました。農家さんの所得が少しでも向上できればと考えています。

5 週目:野菜作付開始

野菜の出荷量を増やす為、野菜の播種を行いました。播種したのはナス 500 個、オクラ 600 個、ミニトマト 200 個です。来月中には畑に植え、7 月から収穫の予定です。ミニトマトはハウス 1 面に植える予定です。今までは試験的な意味合いが強く、販売するとしても少量だったのですが、今回は今まで一番多くの作付を行い、やるべきことをやってどれだけ売上げを上げることが出来るかにチャレンジします。目標としては、スタッフの人件費は賄えるようにしたいと考えています。レモングラス単一作物だと作業が単調になってしまい、考えなくなってしまう。その為、レモングラスより作るのが難しい野菜を作ることで日本人職員もスタッフももっと考え、緊張感をもって日々の業務に取り組んでいこうと考えています。



灌水で一番使用している池。残っているお水は水深 50cm もないので、早く雨が降って欲しいです。



講習会でミニトマト播種を行いました。地元の農家さんも積極的に作業をして学んでいました。



播種したオクラ。発芽開始しました。この調子でナス・ミニトマトも発芽してくれると良いのですが。